

青パト活動を応援する情報発信マガジン

ビッグ★ブルー

第11号

平成27年8月28日発行
発行：山形県警察本部

青パト車で地域を見守る「見守り防犯パトロール」を展開 ～ やましん地域安全ネットワーク小国みまわりさん～

小国町は、南陽市から国道113号を西進したところにある山形県と新潟県との県境に位置する町です。南方に飯豊山、北方に朝日連峰を望み、全国でも有数の広大な面積を有しており、その9割が山林におおわれ、冬季は豪雪地帯としても有名です。

県南で山形県と新潟県を結ぶ唯一の道路である国道113号は、普段から非常に交通量が多い道路です。平成23年の東日本大震災では、救援物資の輸送、人的移動等でも広く利用されました。国道113号の利便性向上に伴い、小国町内では、町外の者による侵入窃盗事件が発生したり、新潟港や新潟空港が近いことから外国人による犯罪の発生が懸念されるなど、安全安心の確保が課題となっています。



通学路の安全点検から特殊詐欺被害防止広報活動まで幅広く活動



小国町の青パト活動は、小国警察署に指導をいただき、平成26年3月に我々が初めて活動を開始しました。その後、西置賜郡建設業協会青パト小国隊、白沼ふくしの里推進協議会が加わり、現在では3団体、車両35台、実施者48名にまで拡大しました。

児童が登下校する前の通学路の安全点検や金融機関、スーパーマーケット、道の駅等の駐車場の見回り活動をしているほか、年金支給日には、小国警察署と合同で金融機関の駐車場や入口等で青色回転灯を点灯させて、高齢者に対する特殊詐欺

の被害防止広報活動を行うなど、パトロール活動だけでなく幅広い防犯活動を行っています。

犯罪の広域化に伴い、郡部地区でも犯罪の発生が懸念されています。

今後とも、小国町防犯協会とも協力して、青パト活動を積極的に行い、少しでも犯罪予防につながる活動を続けて参ります。

(文～やましん地域安全ネットワーク小国みまわりさん 代表 遠藤正美)

【編集後記】毎年10月11日から20日までの10日間、全国で「全国地域安全運動」が実施されます。本年も各地域で様々な活動が実施されますので、各警察署と連携していただき、安全・安心に向けた取組にご協力願います。また、電子メールで安全安心情報を提供する「やまがた110ネットワーク」に是非ご登録いただき、配信情報を日頃の活動にお役立てください。

【山形県内の青パト情勢】

(平成27年7月末現在)

団体数：120団体

実施者数：4,435名

青パト台数：1,599台